

「アクションプラン2018」 (H30~H32) の概要

キャッチフレーズ

ひとをつなぐ。未来へつなぐ。

3つの戦略

Action
1

特色ある事業の展開

Action
2

発信力の強化

Action
3

経営基盤の強化

特色ある事業の展開

財団の基本理念である「ひとづくりはまちづくり」をさらに推進するため、基幹事業である奨学金制度の充実を図るとともに、開府400年を契機に100年先を見据えた「新しい米百俵」と呼べる人材育成に取り組みます。

また、奨学生にふるさと長岡への愛着や誇りが持てる様々な活動を積極的に展開します。

大学等奨学金貸与事業の充実

- ・低所得世帯の子どもに係る採用基準の緩和
- ・貸与額の引上げ、貸与方法・返済方法の選択性の導入

人材育成に対する支援制度の拡充

- 国際社会で活躍する人材（グローバル人材）育成
 - ・中学生の海外体験に対する支援
 - ・ジュニアアスリートに対する支援
- 長岡版イノベーションを支える人材育成
 - ・AIプログラミング教育に対する支援

市内企業との連携による支援体制の構築

- ・奨学金返還支援制度の創設

奨学生に対する長岡の魅力発信事業の実施

- ・体験交流型プログラムの実施
- ・長岡の情報発信（イベント情報、企業情報など）

発信力の強化

財団独自のホームページを開設し、財団の活動を市内外に広く周知します。また、米百俵ブランドをけん引する財団として、関係団体との連携を図り、「米百俵のまち長岡」の魅力を全国・世界に発信します。

財団独自のホームページの開設

- ・財団活動紹介のほか、長岡の魅力を発信

関係団体との連携強化

- ・「未来を担う子どもたちの人材育成」を目的とする団体との連携
- 〔ながおか・若者・しごと機構、長岡市国際交流協会、長岡市スポーツ協会、長岡花火財団、長岡市など〕

各種プロモーション活動の実施

- ・「米百俵デー市民の集い」の拡充
- ・地元企業とタイアップしたプロモーション展開
- ・ゆるキャラ制作

経営基盤の強化

米百俵財団ならではの活動や情報発信の強化により、企業価値を高め、経営基盤の強化を図ります。

具体的には、財団の活動に賛同する市民や地元企業を募り、地域を挙げて長岡の宝を支援する体制を構築します。

市民・企業サポーターの募集

- ・財団の活動に共感する市民や企業等からの寄附を募り、活動資金の確保を図る。

財団ホームページに「寄附金募集ページ」を設置

- ・財団のホームページの開設を機に、ホームページに寄附金募集ページを設置し、市内外に広く寄附を募る。